



心が動く

校長 横山 圭介

先月は、各学年の遠足や、六学年の伊豆高原移動教室、低学年の生活科学学習など、学校外での活動機会が多くありました。広々とした環境の中を元気いっぱい走り回る子、草花や昆虫の様子に興味津々で見つめる子、道行く人に声を掛けられたり、手を振ってもらったりしたと嬉しそうな子。いつもと違う子供たちの姿を見ると、学校外での「出会い」がとても刺激的で、心を震わせる貴重な体験であることを感じます。校内の学習活動においても、子供たちの「心を動かす」ための工夫を進めていくことの重要性を、改めて考えさせられました。さて、新しい学年・学級となつて二ヶ月が過ぎるこの時期は、集団のまとまりができてくる一方で、友人関係の固定化も進み、「けんか」「仲間はずれ」「いじめ」等の不適切な行動の芽が生じてくる時期でもあります。

学校という集団生活の中で、人間関係のトラブルに出会い、悩み、解決していく経験をもつことは、将来、社会において自分の力でたくましく生きていくためには必要なことです。ただし、その経験が、子供たちの力では克服できない深刻なものにならないように、大人がきめ細かく見守り、子供の声に耳を傾け、励ましや必要な手助けをすることも重要になります。

大田区立学校では、毎年六月・十一月を「子供の心サポート月間」として、生活意識の調査やスクールカウンセラーによる面接などを行い、子供たちの心に寄り添う指導を進めています。日常生活態度や御家庭での会話の中などで、学校生活への不安な様子や気になる状況が見られた場合は、ぜひ学校にご相談ください。

教育目標

歴史を誇る久が原の大地に

深く根を下ろし桜のように明るく潔く、

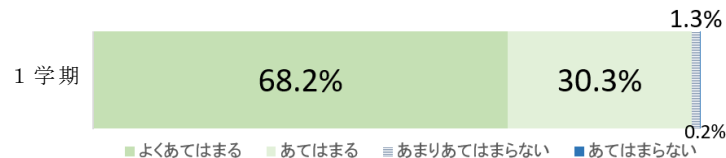
樺のように天高く伸びてゆく久原小学校に学ぶ子は、

- 一、健康な子
- 二、考える子
- 三、やさしい子
- 四、礼儀正しい子

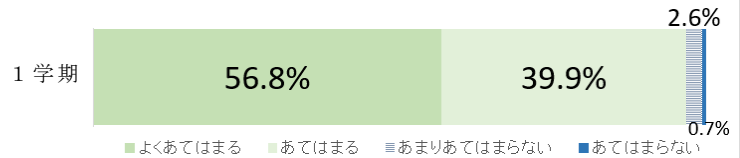
学校公開の御参観、ありがとうございました。

学校公開の御参観、アンケートの御協力ありがとうございました。アンケートの集計結果を報告します。いただいた御意見は、今後の学校運営に生かして参ります。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、参観の制限を設けさせていただきましたが、9月にも公開を予定しています。ぜひ御参観ください。

1 子供たちにとって分かりやすい授業をしていた



2 子供たち一人一人の活動が充実していた



| 日  | 曜 | 予定                             | 備考  | 日   | 曜 | 予定              | 備考  |
|----|---|--------------------------------|-----|---|---|-----------------|-----|
| 1  | 水 | B時程 4時間 研究授業<br>読書月間始 児童集会(図書) |     | 17  | 金 | 社会科見学(3)        |     |
| 2  | 木 | 移動教室B始(6) 久原図書館GT読み聞かせ         | SCU | 18  | 土 |                 |     |
| 3  | 金 | 移動教室B終(6) 学童歯磨き大会(5)           |     | 19  | 日 |                 | ス校  |
| 4  | 土 |                                |     | 20  | 月 | 全校朝会 クラブ活動      |     |
| 5  | 日 |                                | ス   | 21  | 火 |                 | SCS |
| 6  | 月 | 全校朝会 委員会活動 体力テスト週間始            |     | 22  | 水 | B時程 4時間         |     |
| 7  | 火 |                                | SCS | 23  | 木 | B時程             | SCU |
| 8  | 水 | B時程 4時間 小中一貫教育の日               |     | 24  | 金 | B時程             |     |
| 9  | 木 | 図書館探検(2) 遠足予備日(1)              | SCU | 25  | 土 |                 |     |
| 10 | 金 | 安全指導日 体力テスト週間終 図書館探検(2)        |     | 26  | 日 |                 |     |
| 11 | 土 | 土曜授業 4時間 引き取り訓練(1)             |     | 27  | 月 | 全校朝会 クラブ活動      |     |
| 12 | 日 |                                | ス校  | 28  | 火 | B時程             | SCS |
| 13 | 月 | 全校朝会 クラブ活動                     |     | 29  | 水 | B時程 4時間 研究授業    |     |
| 14 | 火 | B時程 水道キャラバン(4)                 | SCS | 30  | 木 | B時程 定期健診終 読書月間終 | SCU |
| 15 | 水 | B時程 児童集会(広報) 大田区立郷土博物館GT(5)    |     | 7/6(水)保護者会 1. 2. 3年<br>7/13(水)保護者会 4. 5. 6年 |   |                 |     |
| 16 | 木 | 遠足予備日(5)                       | SCU |   |   |                 |     |

(備考)

- SCU：浦山スクールカウンセラー来校
- SCS：佐々木スクールカウンセラー来校
- ス：スポーツ開放 校：校庭開放

|      |                       |
|------|-----------------------|
| 生活目標 | 落ち着いて生活しよう。           |
| 給食目標 | 衛生に注意して食事をしよう。        |
| 保健目標 | 身の回りを清潔にしよう。歯を大切にしよう。 |
| 安全目標 | 雨の日は、気を付けて登下校しよう。     |

## クリーン大作戦 ～自分でできる楽しさと自信～

家庭科専科 飛田野 怜奈

家庭科は自分の生活をより豊かにしていくため、また自らの生活に役立つ技能や知識を身に付けるために学習する教科です。「支えられている自分から支える自分へ」をキーワードとし、学習した内容を自らの家庭生活に生かし、実践していくことが求められます。

六年生は、五年生で学習した「整理・整頓で快適に」に続き、気持ちよく生活するために、健康・快適・安全などの視点から、住まいの清掃の必要性について考えました。家庭や学校での清掃の仕方について話し合ったり、実際に汚れを観察してその原因を考えたりと、一人一人が課題に向き合い実践の準備を進めました。今年度は、清掃場所を家庭科室に限定し、それぞれの担当場所を決めて「クリーン大作戦」を行いました。振り返りの際は、「きれいになって、心もすっきりした。」「清潔さを保つためには、続けていくことが大切だと思った。」「今回使わなかった掃除用具や洗剤も試したい。」「1年生にもほうきの持ち方やぞうきんの絞り方を教えたい。」等の声が聞こえ、家でも実践してみたいという意見を書いている児童も多く見られました。今後の学校内での清掃活動はもちろん、家庭や身の回りの場所など、学習した内容を自らの生活に広げることで、“自分でできる楽しさと自信”に繋がると感じました。



## 読書月間に向けて

図書担当 伊奈 真知子

6月は本校の読書月間です。読書より手っ取り早く、刺激の強いものがたくさんある時代ですが、少しでも本に興味をもってもらおうと、本校でも読書月間にあたって様々な企画を立てました。まず、本に出てくる料理や食材を使った献立が給食に登場します。図書委員がその本の読み聞かせをした動画を撮り、それを各クラスで視聴します。他にも、図書室の正しい利用を呼びかける動画を作成したり、クイズを作ったりして、多くの児童が学校図書館へ足を向け、本に興味をもつよう計画しています。

その学校図書館には、図書ボランティアの方々も、本を楽しみ、本に興味をもつ大きなきっかけになっていることと思います。

御家庭では、各自が考えた目標を書いた読書月間カードを持ち帰りますので、励ましの言葉を書いて、本を手にする機会を作っていただけたらと思います。その時、「子供の時こんな本を読んでいたよ。」とお話いただいたり、テレビを消して一緒に本を読む時間を作っていただいたりするのも良いと思います。自分で本を読むのが好きではない子でも、読み聞かせを聞くのは嫌いではないことが多いです。この機会に、子供たちに読書の楽しさを実感してもらい、本をきっかけに、世界が広がることを願っています。

## サポートルームについて

巡回指導教員 畑田 麻悠

大田区すべての小学校に特別支援教室（サポートルーム）が設置されています。サポートルームは、一人一人のニーズに応じた指導を行い、児童が抱えている困難を克服・改善し、安心して学校生活を送れるように支援する教室です。保護者の方や在籍学級の担任と相談し、児童の特性に合わせた個別の学習内容を考えて指導を行います。

- ・友達と遊んだり、まわりの人とかかわったりすることがうまくできない
- ・一定のことがらや行動に対して強いこだわりが見られる
- ・落ち着きがなく、注意を持続することが苦手である
- ・特定の教科や内容についての学習に困難がみられる
- ・場面によっては話さなくなってしまうことがある

などの困り感をもった児童を支援します。

お子さんの様子で気になることや困っていることがありましたら、学校に御相談ください。年度の途中から利用することも可能です。なお、本年度からの利用、または令和5年度4月からの利用を御希望される場合の申し込みの締め切りは、令和4年10月14日（金）です。

すべての児童に個性があり、それぞれの悩みや課題をもつ中、みんなで成長していく仲間になっていけるよう努めてまいります。保護者の方の御理解・御協力をお願いいたします。